

「ディスクロージャー優良企業」受賞に寄せて

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

執行役専務 グループ CFO 徳成 旨亮 CMA

このたびは、個人投資家向け情報提供部門においてディスクロージャー優良企業に選定いただき、大変光栄に存じます。4度目の受賞となりますが、投資家、証券アナリスト等関係各位のご支援に厚く御礼申し上げます。

さて、MUFG は現在、低金利の継続など厳しい経営環境に対応すべく、さまざまなイニシアティブに取り組んでいます。

国内では、デジタル技術を活用して、ビジネスや支店等の効率化を進めるとともにデジタル通貨“Coin”など新たなビジネスの展開に取り組んでいます。

また、海外では、事業ポートフォリオ戦略に基づき、インドネシアなど東南アジアの商業銀行への出資に加え、豪州の大手アセットマネジメント会社の買収を完了しました。

このような私どもの戦略やその背景にあるビジョンを、投資家・アナリストの皆さまに確りとお伝えすることは極めて重要です。とりわけ、株主数の98%、保有株式ベースで14%を占める個人投資家向けの情報提供には、機関投資家向けとは異なる工夫が必要だと考えています。

私どもでは、経営トップが経営戦略や資本政策をご説明する「個人投資家セミナー」を開催していますが、事前にアンケートを実施し、ご参加者の関心の高いテーマに絞った説明を心がけています。また、セミナーの様態をより多くの個人投資家の皆さまにご覧いただけるようQ&Aを含めて動画配信しています。

また、統合報告書や株主通信では、戦略出資案件やESG課題への取り組みについて、具体的な事例を交えてなるべく平易にご紹介

するよう努めています。

加えて、見やすさ・探しやすさを意識したユーザビリティの改善を企図し、2019年1月にウェブサイトの全面リニューアルを実施しました。個人投資家の皆さま向けには、専用のウェブサイトページを設け、当社の強み・めざす姿・投資メリットなどを分かりやすく掲載しています。

一方、機関投資家向けには、経営陣およびIR室員による年間約600件の面談に加え、その時々々の投資家の関心事を踏まえた「事業戦略セミナー」一直近は、デジタルライゼーションがテーマも行っています。

また、6人の事業本部長が各々の担当事業について投資家に直接ご説明するInvestors Dayを毎年開催しています。

2018年9月には日本の金融機関としては初めて「ESGセミナー」を開催し、環境・社会課題に関する取り組みをご説明するとともに、ガバナンスに関して外国人取締役2名による質疑応答を行いました。

さらに、2019年の統合報告書では、指名・ガバナンス委員長がCEOのサクセッションの実態について語ったインタビュー記事を掲載し、「投資家が知りたい情報が網羅されている」とのコメントを多数頂戴しました。

こうしたIR活動を通じて投資家の皆さまよりいただいたご意見は取締役会などで共有し、業務運営や資本政策の参考にしています。取り巻く経営環境は不透明な状況が続きますが、「世界に選ばれる信頼の金融グループ」をめざして企業価値の向上に真摯に取り組んでまいります。一層のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。